

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年12月8日(2005.12.8)

【公表番号】特表2002-503250(P2002-503250A)

【公表日】平成14年1月29日(2002.1.29)

【出願番号】特願平11-502471

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 35/14

A 0 1 N 1/02

A 6 1 P 7/00

【F I】

A 6 1 K 35/14 Z

A 0 1 N 1/02

A 6 1 P 7/00

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月13日(2005.5.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成17年5月13日

特許庁長官 殿



1. 事件の表示

平成11年特許願第502471号

2. 補正をする者

住所 アメリカ合衆国 イリノイ 60015, ディアフィールド,
ワン バクスター パークウェイ (番地なし)

名称 バクスター インターナショナル インコーポレイテッド

3. 代理人

住所 〒540-6015 大阪府大阪市中央区城見一丁目2番27号
クリスタルタワー15階

氏名 (7828) 弁理士 山本 秀策



電話 (大阪) 06-6949-3910

4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲

6. 補正の内容

請求の範囲を別紙のとおり補正します。



請求の範囲

1. 患者への輸血に適切な血小板懸濁物を提供する方法であって、該方法は以下：

一定量の濃縮血小板を提供する工程；

該血小板を塩化物溶液中で懸濁する工程；および

該塩化物溶液とは異なる保存媒体を該血小板に添加する工程、
を包含する、方法。

2. 前記塩化物溶液が塩化ナトリウムおよび塩化カリウムからなる群から選択される、請求項1に記載の方法。

3. 前記塩化物溶液が0.9%塩化ナトリウムおよび0.9%塩化カリウムからなる群から選択される、請求項1に記載の方法。

4. 前記塩化物溶液が高張である、請求項1に記載の方法。

5. 前記高張塩化物溶液が高張塩化ナトリウムおよび高張塩化カリウムからなる群から選択される、請求項4に記載の方法。

6. 前記塩化物溶液が1.8%塩化ナトリウムを含む、請求項1に記載の方法。

7. 前記塩化物溶液が1.12%塩化カリウムを含む、請求項1に記載の方法。

8. 前記濃縮血小板の容量が約5～35mlであり、そして該溶液の容量が約20～40mlである、請求項1に記載の方法。

9. 前記血小板および前記塩化物溶液を、懸濁させながら攪拌する工程をさらに包含する、請求項1に記載の方法。

10. 前記保存媒体が栄養素を含む、請求項1に記載の方法。

11. 前記栄養素が酢酸ナトリウムを含む、請求項10に記載の方法。